

「親子が元気になる家庭教育支援」

清須市家庭教育支援チーム「チーム MOMO」

清須市生涯学習課委託事業



1

桃栄小学校を拠点に！

児童や保護者と交流をしています

「桃栄小学校」



「MOMOの部屋」の様子



情報紙
「MOMOだより」



「毎月1回定例会」



「ふれあいサロン」の様子



2

私たちチームMOMOは・・・

「親も子どもも元気になる家庭教育支援」を心がけ、子育て中の保護者・地域の祖父母世代を対象に、「学びの場」「気づきの場」を提供しています。

「親の学び」 家庭教育研修会



中学生と赤ちゃんの ふれあい交流会



祖父母世代の わくわくワーク



親子で わくわくワーク



学びの場① 「親の学び」家庭教育研修会

ねらい

参加者同士がテーマにそって話し合いをする中で、自分の子育てを振り返り、親としてのあり方や子どもとの接し方等について考える。

概要

- 場 所 清須市内の各小・中学校
- 参加者 小・中学校PTA委員
- テーマ
 - ・思春期の子どもとの向き合い方
 - ・家族、家庭を振り返ってみる
 - ・子どもの気持ちに寄り添って
 - ・子どもを褒める事、叱ることについて考える
 - ・子どもと共にすこやかな成長を考える



・・・他

成果(振り返りシートより)

- ・自分を見直すきっかけとなりました。楽しく学べとても良かったです。
- ・自分で思いつかなかった子どもへの接し方を聞いて、参考にしようと思った。
- ・自己肯定感について学べたことは、今後の生活に大きく変化があるように思いました。
- ・子どもの言うことに対して先にアドバイスをし、てしまいがちなので、まず「受けとめる」を頭に留めておこうと思います。
- ・どうしよう、どうしたらうまく子どもと向き合えるか、いろいろな意見が聞けて、少し気持ちが楽になりました。
- ・子どものことを見ているつもりで、実は日々の生活に追われて見逃していることが、沢山あることに気づけました。もっと子どもに寄り添ってみようと改めて思いました。

…他



5

学びの場②「中学生と赤ちゃんのふれあい交流会」

ねらい

現在は、少子化・各家族化により小さな赤ちゃんに接する機会が少なくなり、命にかかわる大事な場面に触れる機会が減ってきているように感じます。「いのちの大切さ」について、赤ちゃんやその保護者とふれあい交流する中で、体験を通し学ぶ機会とする。

概要

- 場 所 新川防災センター和室・集会室(託児)
- 参 加 者 中学校3年生・赤ちゃんと保護者
- 内 容
 - ・保健師さんのおはなし
 - ・お母さんへのインタビュー
 - ・赤ちゃんとのふれあい交流
 - ・中学生とお母さんとの交流



6

成果(振り返りシートより)

- ・母親が子を思う気持ちなどを聞いて、「いのち」は本当にたいせつなものだと感じられました。
- ・初めて、赤ちゃんの心音を聴いて、すごく感動しました。一生懸命生きているんだなと思いました。
- ・「いのちの大切さ」について、学ぶことができて良かった。今まで以上に、自分の命を大切にしようと思った。
- ・産むのも育てることも大変だと思った。
- ・私を育ててくれた親に感謝、今を大切に生きたいです。
- ・自分の命も、人の命も大切にしなければいけないと思った。

…他



7

学びの場③「地域の子育て・孫育て応援講座」

ねらい

祖父母世代だからこそできる子育て支援について、子育て中の親とのよりよいかわり方を考える機会とする。

概要

- 場 所 清洲市民センター 集会室
- 参加者 清須市在住・在勤の祖父母世代の方
- テーマ
 - ・子育て世代への寄り添い方を、皆さんと一緒に考えてみましょう
 - ・子育て中の親(小学生の親)のアンケート結果から思ったこと、気づいたことは？
 - ・「祖父母世代の子育て・孫育て応援手帳」を使って
 - ・日頃の思い…皆さんと一緒に話しましょう
 - ・子育て世代との思わぬすれ違い
 - ・子育て応援かるた、あなたの思いを言葉にしませか？



…他

8

成果(振り返りシートより)

- ・改めて子育ての大切さが共通できてよかった。時代の変化とともに(子どもや孫へのアドバイス減少)インターネット社会になり、情報は多いが、自分で選択していく力が必要だと痛感している。
- ・祖父母としてどう接すれば良いかを、考えさせられました。
- ・同じ祖父母世代の集まりで、話す事で心が楽になり、色々な気づきがありました。
- ・いろいろな話を聞くことができて良かったです。若い子育て世代の考えも知ることができて、参考になることが多かったです。
- ・みなさん同じようなことを感じて暮らしているの、気持ちを共有できて良かったです。
- ・言葉にだして、気持ちを通わせることが大切だと思った。
- ・一歩引いて見守っていけたらと思います。



…他

9

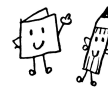
学びの場④「親子でわくわくワーク」

ねらい

子どもの気持ち・親の気持ち、テーマにそって話し合いをする中で考える。

概要

- 場 所 清洲市民センター 集会室・和室
- 参加者 清須市在住の小学生と保護者
- テーマ
 - ・親子で楽しく学ぼう、気づきあおう
 - ・親子で考えよう“言葉のもつ力”
 - ・親子のよりよいかかわり方について考えよう
 - ・子どもの気持ち、親の気持ちについて考える。



…他

10

成果(振り返りシートより)

親の感想

- ・いろいろな視点から言葉を考える機会になり良かったと思います。毎日ゆとりがあるといいな、少しでもプラスの言葉がかけられたらいいなと思います。
- ・親子だからと傷つく言葉をかけていたことを反省しました。言葉の大切さを学ばせていただきました。
- ・自分の言葉に対して子どもがどう感じているのか考えたことはなかったので、良い機会でした。子どもとの対話を心掛けていきたいと思います。



子どもの感想

- ・言われてうれしいことや、いやなことがいろいろあったけど、もっとうれしくなる言葉を言ってほしい。
- ・言われたくないことばを書いて発表し、ストレス発散できた。
- ・言葉のなかのうれしい言葉、きずついた言葉についてよくわかった！！

…他

11

チームMOMOの思い…



大切にしてきたことは…

「努力」「信頼」「感謝」

「学びの場」「気づきの場」「つながりの場」

12

